



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社オートウェーブ 上場取引所 東
コード番号 2666 URL <http://www.auto-wave.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮内 和也 TEL 043-250-2669
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,461	6.1	46	△15.3	79	△10.3	44	△8.5
2026年3月期第1四半期	2,320	16.6	54	206.0	88	92.4	48	101.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	3.10	—
2026年3月期第1四半期	3.38	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	7,864	4,524	57.5
2026年3月期	7,904	4,537	57.4

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 4,524百万円 2026年3月期 4,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	4.00	4.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	4,788	3.2	70	△35.8	137	△21.7	76	△24.8	5.28
通期	10,027	2.0	262	△17.6	400	△12.7	241	△45.4	16.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	14,451,000株	2026年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	211株	2026年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	14,450,789株	2026年3月期1Q	14,450,789株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかに回復基調となりました。しかしながら、中東情勢の緊迫化に伴う原材料価格やエネルギーコストの高騰、物価上昇が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社は事業構造の変革と将来にわたる企業価値の向上を目指し、「車関連事業における収益構造の転換」「成長領域である業務スーパー事業の拡大」および「全社的な生産性・収益性の向上」を基本方針として、各種施策に取り組んでまいりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

<車関連事業>

車関連事業におきましては、車検・整備を軸とした顧客獲得を推し進めるため、公式アプリ「myCARカルテ」を活用したメンテナンス状況の可視化と予約促進に取り組みました。また、将来にわたる強固な顧客基盤を築くためには、お客様との継続的なつながりをより深めていくことが必要かつ不可欠との認識の下、その大切な接点となる新車・中古車の販売に注力し、購入から整備、乗り換えまでを一貫してサポートするワンストップ体制の構築に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は1,619百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益は115百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

<業務スーパー事業>

業務スーパー事業におきましては、当社の成長を支える主要な事業として、収益基盤をさらに広げるための積極的な投資を継続いたしました。当四半期も、新たに「業務スーパー小見川店（千葉県香取市）」をオープンし、地域の皆様の生活利便性をより高めるために、店舗価値の向上に不断に取り組んでおります。これら新規出店に伴う先行費用の発生によりセグメント利益は一時的に押し下げられたものの、地域のお客様に支えられ、既存店を含めた事業全体としては力強い進捗をみせております。

この結果、当セグメントの売上高は841百万円（前年同四半期比5.6%増）、セグメント利益は12百万円（前年同四半期比60.8%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における当社の売上高は2,461百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益は46百万円（前年同四半期比15.3%減）、経常利益は79百万円（前年同四半期比10.3%減）、四半期純利益は44百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。

業務スーパーの新規出店に伴う一時的な費用が発生したため、営業利益については前年同四半期を下回りましたが、これは当初から予定していた成長のための投資によるものであり、通期業績予想に対する進捗は概ね計画どおり順調に推移しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の総資産は7,864百万円と、前事業年度末比40百万円（0.5%）の減少となりました。負債は3,339百万円となり前事業年度末比27百万円（0.8%）の減少、純資産は4,524百万円で、前事業年度末比13百万円（0.3%）の減少となりました。この結果、自己資本比率は、前事業年度末比0.1ポイント増の57.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月8日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	765,540	806,651
売掛金	271,756	222,245
商品及び製品	650,127	606,431
その他	381,110	378,306
貸倒引当金	△334	△334
流動資産合計	2,068,200	2,013,300
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,795,200	1,792,362
土地	2,512,186	2,512,186
その他（純額）	326,671	350,157
有形固定資産合計	4,634,057	4,654,706
無形固定資産	40,079	87,105
投資その他の資産		
敷金及び保証金	882,725	831,352
繰延税金資産	214,195	210,944
その他	65,179	66,965
貸倒引当金	△191	△191
投資その他の資産合計	1,161,909	1,109,071
固定資産合計	5,836,046	5,850,883
資産合計	7,904,246	7,864,183
負債の部		
流動負債		
買掛金	253,560	260,238
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	72,023	21,863
その他	700,957	761,792
流動負債合計	1,726,541	1,743,894
固定負債		
長期借入金	680,000	630,000
長期預り保証金	404,580	405,368
資産除去債務	555,512	560,348
固定負債合計	1,640,092	1,595,716
負債合計	3,366,634	3,339,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	1,931,890	1,918,851
自己株式	△155	△155
株主資本合計	4,537,612	4,524,572
純資産合計	4,537,612	4,524,572
負債純資産合計	7,904,246	7,864,183

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,320,382	2,461,151
売上原価	1,616,306	1,743,049
売上総利益	704,076	718,102
販売費及び一般管理費	649,626	672,004
営業利益	54,449	46,097
営業外収益		
受取手数料	30,777	28,654
廃棄物リサイクル収入	7,998	7,401
その他	1,813	3,079
営業外収益合計	40,589	39,135
営業外費用		
支払利息	4,756	5,556
その他	2,173	625
営業外費用合計	6,930	6,181
経常利益	88,108	79,051
特別損失		
減損損失	13,765	—
固定資産除却損	249	9,150
特別損失合計	14,014	9,150
税引前四半期純利益	74,093	69,901
法人税、住民税及び事業税	17,383	21,885
法人税等調整額	7,811	3,250
法人税等合計	25,194	25,136
四半期純利益	48,899	44,764

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,523,993	796,389	2,320,382	—	2,320,382
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,523,993	796,389	2,320,382	—	2,320,382
セグメント利益	109,117	31,360	140,477	△86,028	54,449

(注) 1. セグメント利益の調整額△86,028千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車関連事業」において、土地の有効活用の一環として老朽化した建物を取り壊したことに伴う減損損失13,765千円を計上しております。

II 当第1四半期累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,619,879	841,272	2,461,151	—	2,461,151
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,619,879	841,272	2,461,151	—	2,461,151
セグメント利益	115,533	12,287	127,820	△81,723	46,097

(注) 1. セグメント利益の調整額△81,723千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	56,161千円	57,433千円